

医療通訳というお仕事：現場からの報告

竹迫 和美 (大阪大学大学院人間科学研究科)

新垣 智子 (大阪大学大学院人間科学研究科)

日時：2009年12月2日 (水) 18時30分～20時00分

場所：大阪大学 (豊中) 基礎工学部I (あい) 棟 1階オレンジショップ

- とき：2009年12月2日 (水) 18時30分～20時00分 (終了後、茶話会あり)
- ところ：大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSCD) オレンジショップ
- ばしょ：〒560-0043大阪府豊中市待兼山町1-3大阪大学基礎工学部I (アイ) 棟 1階
アクセス方法は大阪大学豊中キャンパスマップ

<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/annai/about/map/toyonaka.html>

- てーま：国際化から多文化共生社会へ！にもかかわらず文化的・民族的背景が異なる人々への社会・公共サービスの不備が指摘されています。医療通訳という実践はその最前線にあって、さまざまな困難に直面しながらも、ゆるやかではありますが着実に根を下ろしつつあります。今回は1月28日「臨床コミュニケーションとしての医療通訳」の第二弾として、阪大大学院の院生であり、病院で医療通訳や医療通訳者を束ねるコーディネーターを実践されているお二人に現場の話をじっくり聞きます。医療通訳に関心のある大学生・大学院生そして市民のみなさんと一緒に、医療通訳という業務 (= お仕事) と、そのなかで動くひとたちの現場について考えます。

- そしき：大阪大学CSCD [主催] / GCOEコンフリクトの人文科学研究教育拠点形成 (外国人支援研究プロジェクト)

- ひと：池田光穂・西村ユミ (カフェマスター)

- さんか：どなたでも自由に参加できます (事前連絡は不要です)。

- CSCD問い合わせ：www.cscd.osaka-u.ac.jp/inquiry

- <http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/user/rosaldo/090520Trans.html>



[OrangeShop]

オレンジショップとは、授業、ワークショップ、各種研究会・イベントなどを行うために設けられた CSCD の新しい活動スペースです。

アクセス 大阪大学 豊中キャンパス (基礎工学部I棟1F)

阪急電車宝塚線「石橋駅」下車 徒歩約25分

大阪モノレール「柴原駅」下車 徒歩約10分